

科目名 (科目番号)	疾病の成り立ち I (091211)	教員名	可知 謙治	学科等	保健栄養	必修	履修年次	2
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
				オフィスアワー		D302研究室		
授業概要	<p>病気はなぜ起こるのか、病気によって症状が異なるのはなぜか、普遍的で重要な疾病を中心に、人体の構造と機能で学んだ知識をもとに病態生理・病理を理解し、症状と治療の概略にも触れる。この授業では①脳卒中、認知症など頭頸部の主な疾病、②狭心症・心筋梗塞など胸部の主な疾病、③消化性潰瘍・肝炎など消化器の主な疾病を取り上げる。教科書と視聴覚教材を利用し、疾病の特徴を視覚的に理解する。</p>							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	オリエンテーション 消化器系(1)	到達目標:胃炎、胃・十二指腸潰瘍などについて病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:上部消化管疾患の病態と治療を学ぶ。					
	2	消化器系(2)	到達目標:炎症性腸疾患、イレウスなどについて病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:下部消化管疾患の病態と治療を学ぶ。					
	3	消化器系(3)	到達目標:急性肝炎、慢性肝炎などについて病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:肝疾患の病態と治療を学ぶ。					
	4	消化器系(4)	到達目標:肝硬変、脂肪肝などについて病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:肝疾患の病態と治療を学ぶ。					
	5	消化器系(5)	到達目標:膵炎、胆嚢炎などについて病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:膵・胆道疾患の病態と治療を学ぶ。					
	6	循環器系(1)	到達目標:心不全、動脈硬化について病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:心不全などの病態と治療を学ぶ。					
	7	循環器系(2)	到達目標:狭心症、急性心筋梗塞について病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:虚血性心疾患の病態と治療を学ぶ。					
	8	循環器系(3)	到達目標:高血圧について病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:高血圧の病態と治療を学ぶ。					
	9	循環器系(4)	到達目標:不整脈について病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:不整脈の病態と治療を学ぶ。					
	10	神経系(1)	到達目標:脳出血、脳梗塞について病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:脳血管障害の病態と治療を学ぶ。					
	11	神経系(2)	到達目標:アルツハイマー病などについて病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:認知症などの病態と治療を学ぶ。					
	12	呼吸器系(1)	到達目標:かぜ症候群などについて病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:上気道感染症の病態と治療を学ぶ。					
	13	呼吸器系(2)	到達目標:急性気管支炎、肺炎などについて病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:下気道感染症の病態と治療を学ぶ。					
	14	呼吸器系(3)	到達目標:慢性閉塞性肺疾患について病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:慢性閉塞性肺疾患の病態と治療を学ぶ。					
15	呼吸器系(4)	到達目標:気管支喘息について病因と病態、症状、診断、治療がわかる。 学習内容:気管支喘息の病態と治療を学ぶ。						
成績評価の方法・基準	期末試験の成績(100%)で評価する。							
教科書	栄養科学イラストレイテッド 臨床医学 疾病の成り立ち(改訂第2版)		田中明、宮坂京子、藤岡由夫編		羊土社			
参考図書	新版 病気の地図帳 改訂・増補版 からだの正常/異常ガイド ブック		山口和克監修 沼田光弘監修		講談社 医学芸術社			
教員からのメッセージ	1年次に履修した解剖生理学をはじめとするさまざまな科目の知識が、疾患の病態と理解に役立つことを実感できるよう教科書を選定しました。自分と家族の健康維持のために、身近な病気を理解し予防に取り組みましょう。また、健康情報が溢れる今だからこそ科学的根拠に基づく医療を学びましょう。疾病の成り立ちでは主要な疾患を中心に見て行きます。							